

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学病院、昭和大学江東豊洲病院、昭和大学横浜市北部病院および昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

機械学習・深層学習を用いた胎児超音波検査システムの開発

1. 研究の対象および研究対象期間

2002年1月～2022年3月に昭和大学病院および各附属病院の産婦人科を受診された妊婦（胎児）の方

2. 研究目的・方法

妊娠中の超音波検査で赤ちゃん（胎児）の情報を得ることで、疾患を早期診断に診断し、新生児治療へスムーズに移行することは生まれる赤ちゃん（新生児）にとって大きなメリットとなります。出生時に最も頻度の多い心臓病（先天性心疾患）は、胎児期での診断が難しく、其の発見及び診断成績は不十分です。本研究の目的は、人工知能技術を応用し先天性心疾患の早期発見システムを開発することです。その成果は製品として広く提供し、周産期医療の発展に貢献します。このシステム開発には大量の超音波画像と臨床情報を必要とします。そこで、当院通院の全超音波画像情報及び臨床情報をデータとしてAI解析に供与します。この検査は通常診療で行われる範囲のものであり、患者さん及び胎児に負担がかかるものではありません。妊婦健診で行われるサーバ内に保存された胎児超音波検査画像を解析に用います。

個人情報保護のため、取得した画像情報は匿名化加工を行います。また、診療情報に独自の符号を付し、独自の符号と個人を識別できる情報を照合できる表（対応表）を作成した後に、個人を識別できる情報を削除します。対応表を参照しなければ、どの個人の情報が直ちに判別できない情報に匿名化加工します。対応表は暗号化し、昭和大学医学部産婦人科学講座にて施錠保管します。匿名化された診療情報も第三者が閲覧できないように管理します。

研究期間

2018年8月～2022年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：超音波検査画像情報、電子カルテ情報（年齢・身体所見、病態（診断名）、診療後の経過情報（治療・予後））

4. 外部への試料・情報の提供

昭和大学より国立がん研究センターへ情報提供し、国立がん研究センターにてデータ収集・統合を行います。

その後、理化学研究所・富士通研究所にてその統合データを解析します。

5. 研究組織

研究実施機関: 学校法人昭和大学

共同研究機関: 国立研究開発法人理化学研究所 革新知能統合研究センター

共同研究機関: 国立研究開発法人国立がん研究センター研究所

共同研究機関: 富士通株式会社

研究代表者・研究実施施設・研究責任者: 昭和大学医学部産婦人科学講座 准教授 松岡 隆

6. 知的財産権

本研究で発生した知的財産(特許など)については、「上記 5. 研究組織」に記載された研究機関に帰属します。画像情報などを提供して下さった妊婦(胎児)の方は権利がございません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、当該患者さんの情報・試料を研究対象とはいたしませんので、下記連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

担当医師: 昭和大学医学部産婦人科学講座 准教授 松岡 隆

住所: 〒142-8666 品川区旗の台 1-5-8

電話: 03-3784-8551(平日 10:30~17:00 土曜 10:30~13:00)

研究責任者・研究代表者: 昭和大学医学部産婦人科学講座 准教授 松岡 隆